

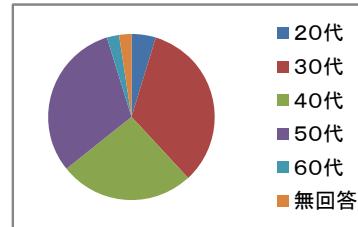
平成22年度 第1回 地域緩和ケアリンクスタッフ意見交換会 アンケート集計
2010. 7. 15 荘内病院3階講堂

出席者: 56名
参加者: 42名

1. 最初に、あなたのことをお伺いします。

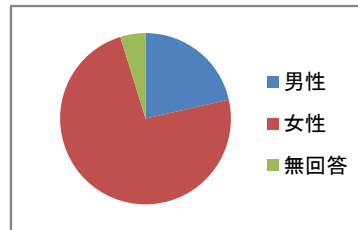
◆年齢

20代	30代	40代	50代	60代	無回答
2	14	11	13	1	1



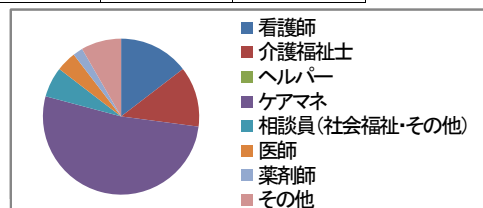
◆性別

男性	女性	無回答
9	31	2



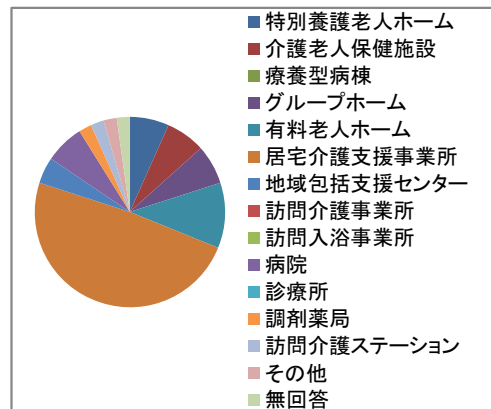
◆職種

看護師	介護福祉士	ヘルパー	ケアマネ	相談員(社会福祉・その他)	医師	薬剤師	その他
7	6	0	25	3	2	1	4



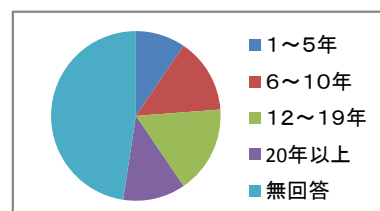
◆勤務場所

特別養護老人ホーム	3
介護老人保健施設	3
療養型病棟	0
グループホーム	3
有料老人ホーム	5
居宅介護支援事業	22
地域包括支援センター	2
訪問介護事業所	0
訪問入浴事業所	0
病院	3
診療所	0
調剤薬局	1
訪問介護ステーション	1
その他	1
無回答	1



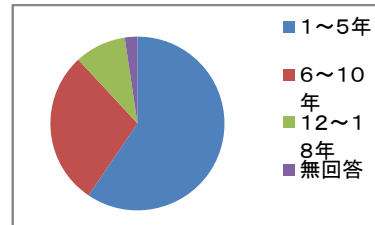
◆臨床経験年数

1～5年	6～10年	12～19年	20年以上	無回答
4	6	7	5	20



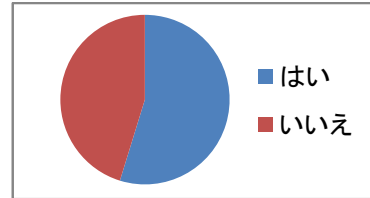
◆現在の勤務場所での経験

1～5年	6～10年	12～18年	無回答
25	12	4	1



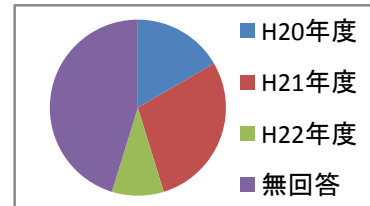
◆あなたはリンクスタッフですか？

はい	いいえ
23	19



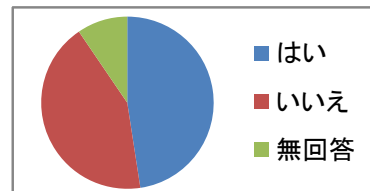
◆いつからリンクスタッフになりましたか？

H20年度	H21年度	H22年度	無回答
7	12	4	19



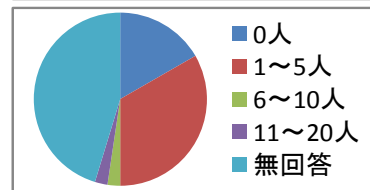
◆昨年度のリンクスタッフ研修会は参加されましたか？

はい	いいえ	無回答
20	18	4



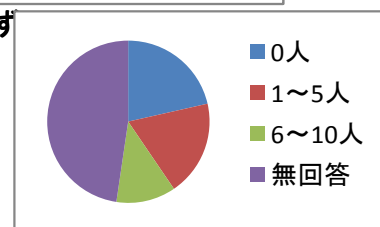
◆昨年度あなたが関与して亡くなったがんの患者さんの数

0人	1～5人	6～10人	11～20人	無回答
7	14	1	1	19



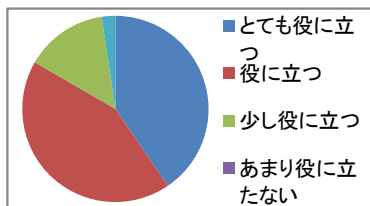
◆昨年度あなたが関与した施設内・在宅看取りの数(基礎疾患を問わず)

0人	1～5人	6～10人	無回答
9	8	5	20



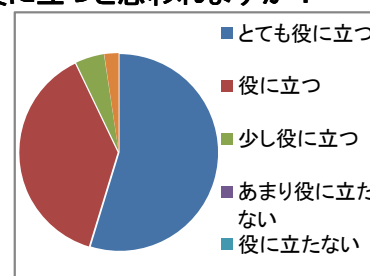
2. 今回の事例紹介や意見交換会は、今後のご自身の仕事に役立つと思われますか？

とても役に立つ	役に立つ	少し役に立つ	あまり役に立たない	無回答
17	18	6	0	1



3. 他の施設や事業所の事例や取り組みについて知ることは役に立つと思われますか？

とても役に立つ	役に立つ	少し役に立つ	あまり役に立たない	役に立たない	無回答
23	16	2	0	0	1

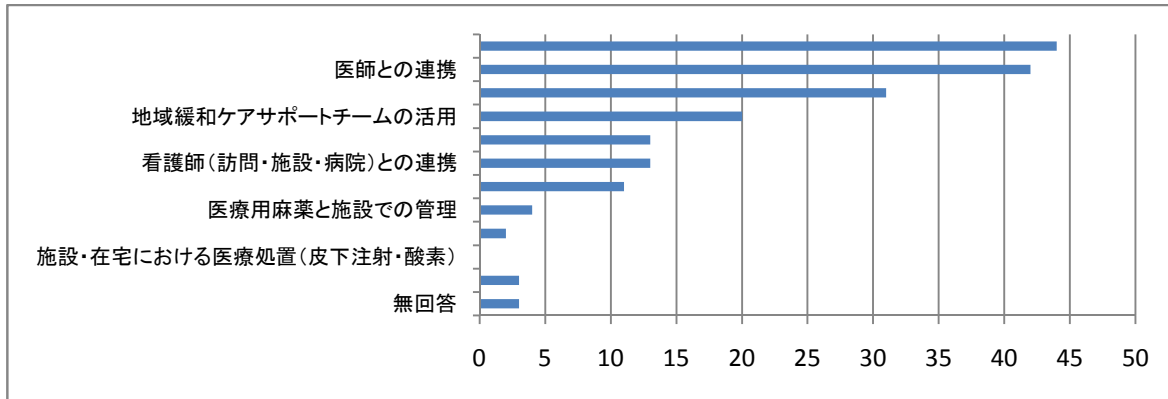


* 具体的に知りたい内容や取り組み

・在宅・施設での薬で困ったことはありませんか。

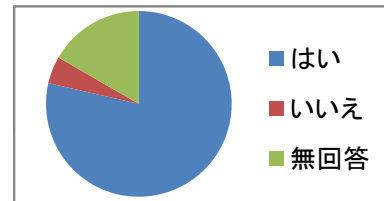
4. 今回の事例を通して参考になった点(複数回答)

無回答	3
その他	3
施設・在宅における医療処置(皮下注射)	0
パンフレットの活用	2
医療用麻薬と施設での管理	4
病院医療職との連携	11
看護師(訪問・施設・病院)との連携	13
施設内スタッフの意思統一	13
地域緩和ケアサポートチームの活用	20
退院前からのケアマネージャーの介入	31
医師との連携	42
患者・家族との関わり・コミュニケーション	44



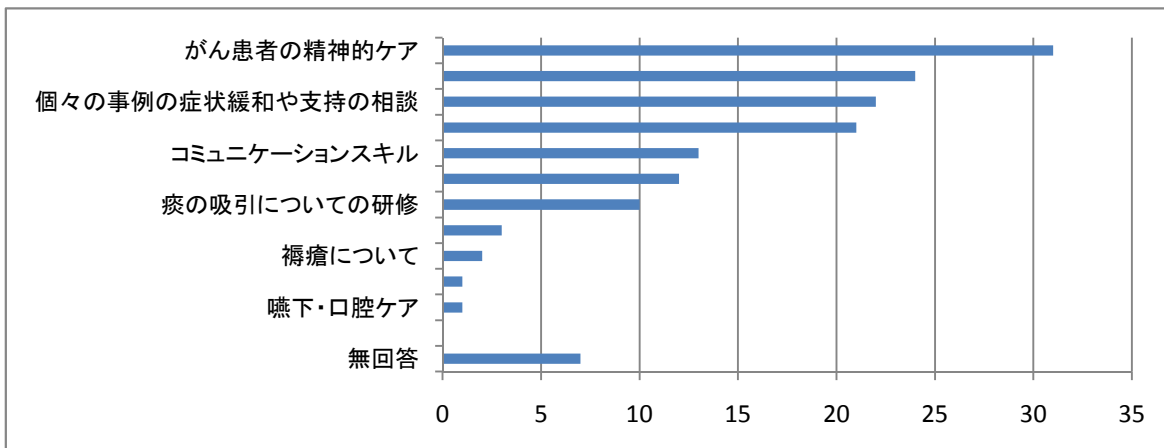
5. 地域緩和ケアサポートチームや緩和ケアサポートセンター、相談、出張研修会を今後利用したいか?

はい	いいえ	無回答
33	2	7



* 施設や事業所で相談・研修してみたいテーマ

無回答	7
その他	0
嚥下・口腔ケア	1
医療麻薬について	1
褥瘡について	2
グループワークや事例検討会への参加協力(職種は希望せ)	3
痰の吸引についての研修	10
がん治療(抗がん剤・放射線)概論	12
コミュニケーションスキル	13
在宅における医療処置(点滴・酸素)	21
個々の事例の症状緩和や支持の相談	22
臨死期患者のバイタルサインの変更と家族への	24
がん患者の精神的ケア	31



6. 感想や要望

- ・ 在宅の立場から…本人の思い、家族の思いの情報交換が少ないと感じています。家族は「最後は病院」と言う方が多いと思いますが、その時の想像ができず病院にたのむとなってしまいます。入院中にもう少し、その時をえがけるような説明、話し合いの場があれば・・・
- ・ 私の母が、2年前肺がんで仙台のホスピスで亡くなり、事例を聞いておもい出される事が多くありました。もっと自分が知ろうとしていたら、何かしら出来たのではないかと考えられました。緩和ケアサポートセンター、ケアマネの役割、重要性を感じました。大変勉強になりました。ありがとうございます。
- ・ 申し込みをしていなかったのですが当日参加を快く受けいただきありがとうございました。酒田からの参加でしたが参加させていただいて良かったです。酒田にはサポートチームがなくとても残念です。（ケアをお願いしたい方が現在いらっしゃるのです。）
- ・ 医療と連携について取りやすいような気持ちになりました。
- ・ ベットレンタル、エアマットのレンタル等が関係するので、保険者もいた方がいいのではない
- ・ 末期がんの方への身体苦痛、心の苦痛等を和らげるためには、各機関、施設スタッフ、ご家族との連携が本当に重要だと思いました。今回参加させて頂きありがとうございました。今後、役立てていきたいと思えます。
- ・ 改めて看とりについて、考えさせられた機会となりました。今回この場から、次の看とりの時に自分は何ができるのか、何をしなくてはならないのかを、今一度みつめなおしたいと思う。
- ・ ケアマネの緩和ケア、在宅支援の役割とは？何が重要で必要か？施設での考え方について意見が聞かれ参考になりました。
- ・ 事例紹介で良かった例だけだったが、きっと大変な例もあったと思います。大変な例の紹介もしてほしいと思えます。
- ・ 意見交換会に参加させて頂き大変勉強になりました。和泉先生と出会えて良かったです。これからもよろしくお願いします。
- ・ 事例から学ぶ機会は、また是非つくってほしい。
- ・ 多職種協働→具体的な協働のし方をするための条件...
- ・ 施設職員の生の声が聴けて大変勉強になりました。ありがとうございました。